

令和 6 年度 瑞穂区区政運営方針 取り組み結果

将来像Ⅰ みりよくと活力のあふれるまち

桜や瑞穂公園陸上競技場、ものづくり企業等の集積、文教区などの区の特性を活かした取り組みにより、区に対する誇りや愛着が高まり、区と区民が一体となって区の魅力を発信します。
また、第 20 回アジア競技大会及び第 5 回アジアパラ競技大会に向けて、地域一体となって盛り上げます。

【戦略1 区の魅力を活かしたまちづくりを進めます】

◇成果指標◇



指 標	基準値 (ビジョン策定時) (令和 5 年度)	直近の現状値 (令和 6 年度)	目標値 (令和 10 年度)
瑞穂区が魅力的なまちだと思える区民の割合	90.4%	91.7%	95.0%
週 1 日以上運動・スポーツ※をする区民の割合	66.8%	65.3%	75.0%

※運動・スポーツ：ウォーキング（散歩、一駅歩きなど）や階段昇降等を含む

< 施策1 桜を活かしたまちづくりを進めます >

取組名	瑞穂の魅力ブラッシュアップ事業「みずほさくら Weeks」		区分	新規
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
目的	地域に対する誇りや愛着を高め、地域の活性化や第 20 回アジア競技大会及び第 5 回アジアパラ競技大会の機運醸成を図ります。			
取組概要	区の最大の魅力である桜の開花時期の盛り上がりを活かし、アジア・アジアパラ競技大会の競技体験を含めた誰もが気軽に楽しめるスポーツイベントや、にぎわい創出に向けた国際的なアーティストによるコンサート、区内の魅力を発信に資するスポットを楽しく周遊できる謎解きイベントを集中的に開催します。			
令和 6 年度 目標	参加者の満足度	実績値	目標値	
		93.9%	90.0%	
実施内容	【スポーツイベント】 3 月 20 日にパロマ瑞穂アリーナで、桜や瑞穂公園などの瑞穂区の魅力を活かして、スポーツや安心・安全で快適なまちづくりをテーマとした「さくらスポーツフェスタ」を開催しました。 会場では、ハンドボール及びセパタクローのスポーツ体験やファミリーふれあいランニング教室、子どもなわとび教室など様々な体験企画を実施しました。 屋内のブースエリアでは障害者スポーツ体験やアジア・アジアパラ競技大会の缶バッジ作り体験などを実施するとともに、屋外エリアでは、「はたらく車の展示」など、幅広く誰でも楽しめる企画を実施しました。			

	【コンサート】 3月15日に瑞穂文化小劇場で、「みずほさくらコンサート ～二胡と中国琵琶のハーモニーで迎える春～」を開催し、名古屋観光文化交流特命大使でもある二胡奏者の張濱氏に公演いただきました。 【謎解きイベント】 区内に点在する歴史・文化・自然資源や観光資源など、区の魅力発信に資するスポットを謎解きストーリーにより結び付け、ゲーム感覚で歴史・文化等に触れながら、楽しくまち歩きを行える周遊型イベント「リアル謎解きゲーム 新人記者と謎のガイドブック」を3月4日～3月23日に開催しました。
--	--

取組名	サクラのまち瑞穂づくり		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	桜をテーマにした取り組みを実施することにより、区民や区外の方へ瑞穂区の桜の魅力を感じていただくとともに、区民一人ひとりの瑞穂区に対する誇りや愛着を高めます。			
取組概要	SNSなどを活用してサクラの開花情報などを提供するとともに、「瑞穂のさくら写真展」の開催や「さくらスイーツマップ」の配信などにより、瑞穂区の桜の魅力発信を行います。			
令和6年度 目標	桜を魅力・自慢と思う人の割合	実績値	目標値	
		69.7%	75.0%	
実施内容	【瑞穂のさくら写真展】 5月23日～26日に瑞穂区役所講堂で開催しました。(123点受付、437人来場) 6月にメイカーズピアにて区外展示を行いました。 【さくらスイーツマップ】 桜を通じて区の魅力を発信するため、区内にあるスイーツを取り扱う店舗(掲載店舗数:14店)及び桜にちなんだスイーツを紹介する「瑞穂区さくらスイーツマップ」を区ウェブサイトに掲載しました。 マップは名古屋女子大学短期大学部の学生に作成いただきました。			

取組名	山崎川の桜ライトアップ		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)	地域力推進課	
目的	地域のみなさまがライトアップされた夜桜の風景を楽しみ、山崎川に愛着を持っていただけるようにします。また、瑞穂区の魅力である山崎川の桜を他の地域にも発信します。			
取組概要	桜の名所として全国的にも有名な「山崎川」の夜桜を楽しんでいただけるよう、見頃である3月下旬～4月上旬の夜間に、かなえ橋から鼎小橋南側までの区間においてライトアップを行います。			
令和6年度 目標	ライトアップの実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	かなえ橋から鼎小橋南側の間約120mでライトアップを実施しました。			

< 施策2 スポーツを活かしたまちづくりを進めます >

取組名	瑞穂区ジョギングパトロール		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	第 20 回アジア競技大会及び第 5 回アジアパラ競技大会に向けた機運醸成を図るとともに、地域の安心・安全の向上とスポーツ推進をめざします。			
取組概要	日頃のジョギング、ウォーキングやペットの散歩などの機会にビブス、缶バッジ、帽子を身に付けて地域のパトロールを行っていただく参加者を募集します。 また、PR 動画などにより、この事業の周知を図ります。			
令和 6 年度 目標	ジョギングパトロールの登録者数	実績値	目標値	
		1,509 人	1,300 人	
実施内容	区民まつりなどにおいて参加者の募集を行うとともに、4 月の広報なごや区版のトップ面で紹介・募集をしました。			

取組名	【再掲】 瑞穂の魅力ブラッシュアップ事業「みずほさくら Weeks」		区分	新規
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
【再掲】(3 ページ参照)				

< 施策3 区の特徴を活かしたまちづくりを進めます >

取組名	発見、瑞穂のものヂカラ！		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	ものづくり産業の役割を伝えるとともに、未来を担う人材の育成につなげるため、区内企業と連携し、ものづくりを学び、視野を広げる機会を提供します。			
取組概要	区内にある企業の協力を得て、子どもたちが企業を訪問し、ものづくりを見て、知って、体験できるイベントを実施します。 また、年齢の異なる子どもたちとの交流の促進にもつなげます。			
令和 6 年度 目標	瑞穂区の魅力(ものづくり)を知ることができた人の割合	実績値	目標値	
		86.1%	100%	
実施内容	以下の日程で企業を訪問し、イベントを開催しました。 ①8 月 23 日 ブラザー工業株式会社（紙以外の物への印刷体験） ②8 月 26 日 日本ガイシ株式会社（セラミックス製品を製造する工場の見学） ③8 月 28 日 フジパングループ本社株式会社（パンの仕組みを学ぶ体験） 対象:①、③小学 4 年生～中学 3 年生 ②小学 5 年生～中学 3 年生 参加人数合計:36 名			

取組名	市立大学との連携による魅力発信事業		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	市立大学と連携したイベントの実施を通じて、地元で高度な教育の場があることを身近に感じ、市内有数の文教区である瑞穂区への誇りや愛着を高めます。			
取組概要	市立大学と連携して、小中学生を対象に実験などの体験や施設見学ができるイベントを実施します。			

令和 6 年度 目標	参加者の満足度	実績値	目標値
		100%	100%
実施内容	8 月 7 日に「なつやすみ薬学教室」を開催しました。ルミノール反応液の作製や指紋の検出を通して、実際の科学捜査について体験しました。(対象:小学 4 年生～中学 3 年生。参加人数合計:17 名)		
	8 月 22 日に「知って楽しむ! 夏のおもしろ科学実験教室!」を開催しました。ドライアイスや液体窒素を使用した実験を実施しました。(対象:小学 5 年生～中学 3 年生。参加人数合計:15 名)		

取組名	名古屋市立大学・越原学園・瀬木学園との連携		区分	継続
担当課	企画経理課	関係部署(所)	総務課・地域力推進課・民生子ども課・福祉課・保健センター	
目的	大学等のそれぞれの特色を活かし、連携・協力して事業を推進することで、さらに住みやすい、魅力ある瑞穂区をめざします。			
取組概要	連携協定を結んでいる区内の大学等の特色を活かし、まちづくりや子育て支援、福祉、健康等の様々な分野において連携して取り組みます。 《連携協力協定の締結状況》 平成 28 年 6 月 15 日 名古屋市立大学 平成 29 年 6 月 28 日 学校法人越原学園 平成 30 年 6 月 27 日 学校法人瀬木学園			
令和 6 年度 目標	連携事業の実施	実績値		目標値
		実施		実施
実施内容	連携協力協定を締結した大学等と協力し、まちづくりや子育て支援、健康増進などの分野で、それぞれの特色を活かした企画を実施しました。			

取組名	なごや学講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	歴史や文化、産業、自然などの様々な視点から、名古屋をより深く知り、市や区の魅力を再発見できるようにします。			
取組概要	市や区の魅力や特徴、地域の特色を活かしたまちづくりに関する〈なごや学〉の講座を開催します。			
令和 6 年度 目標	年 1 講座以上	実績値	目標値	
		2 講座	実施	
実施内容	市や区の魅力について理解を深め、関心を高めるために、「なごやの文学～文豪の足跡を辿って～」、「瑞穂区の魅力・再発見～山崎川を起点に～」講座を開催しました。			

取組名	生涯学習の振興		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	スポーツや文化芸術活動を通じて交流の推進を図るとともに、健康増進や生きがいづくりを図ります。			

取組概要	各種スポーツ大会、美術展等を開催します。また、地域のスポーツ大会等を支援します。		
令和 6 年度 目標	各種スポーツ大会、美術展等の開催	実績値	目標値
		実施	実施
実施内容	ソフトボール交歓大会などのスポーツ大会や美術家展、区民展を開催しました。また、ユニバーサルスポーツ用具の貸し出しや学区のスポーツ大会の助成を行いました。		

将来像Ⅱ ずっと笑顔があふれるまち

地域での多世代間及び多様な主体間の交流により、ふれあいの輪を広げ、親睦を深めることで、地域が活性化し、いざという時に地域で協力し、お互い助け合うことができます。

【戦略2 地域でのふれあいや交流を深めるまちづくりを進めます】

◇成果指標◇



指 標	基準値 (ビジョン策定時) (令和 5 年度)	直近の現状値 (令和 6 年度)	目標値 (令和 10 年度)
町内会・自治会の加入率	77.6% 〔令和 4 年度〕 推計加入率	73.5% 〔令和 6 年度〕 推計加入率	80.0%
地域活動※に参加している区民の割合	28.5%	27.7%	40.0%

※地域活動

町内会・自治会、学区連絡協議会、女性会、子ども会、老人クラブ、PTA などが行っている活動や見守り活動、福祉活動、清掃活動などの地域におけるボランティア活動

< 施策4 地域コミュニティの活性化につとめます >

取組名	町内会・自治会活動への加入促進の支援		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	地域のふれあいや交流をより深め、いざという時に助け合えるよう、人々のつながりの確保を図ります。			
取組概要	区役所への町内会・自治会加入ポストの設置、リーフレット等による町内会加入のメリットや活動内容の周知等を通じて、加入促進を支援します。			
令和 6 年度 目標	町内会・自治会加入率	実績値	目標値	
		73.5% (令和6年度推定加入率)	78.0%	
実施内容	広報なごや区版での広報や転入者向けにチラシを配布するとともに、区役所 1 階情報コーナーに町内会・自治会に取り次ぐための「加入ポスト」を設置しました。また、スマートフォン等でより手軽に申請ができるよう、電子申請システムでの町内会・自治会への取り次ぎを実施しました。			

取組名	地域活動の活性化の支援		区分	拡充
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	町内会・自治会等からの地域活動に関するご相談への対応等を通じて、地域活動の活性化を支援します。			
取組概要	コミュニティサポーター(地域コミュニティ活性化支援員・地域コミュニティ活性化相談員)を活用するなどにより、地域活動の活性化を支援します。また、地域の負担軽減にもつとめます。			

令和 6 年度 目標	地域活動に参加している区民の割合	実績値	目標値
		27.7%	31.0%
実施内容	コミュニティサポーター・区職員が学区・町内会からの運営方法や ICT 活用についての相談に応じました。また、ICT 活用による地域活動の負担軽減及び地域と学生等をつなげていくきっかけづくりとするため、相山女学園大学協力により「瑞穂区デジタルデビューフェア」を 11 月 23 日に開催しました。デジタル利活用がテーマの講演会、LINE 活用講座及びeスポーツ体験会などを行いました。		

取組名	みずほ生涯学習センターまつり		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	生涯学習センターを利用して学習活動を展開している自主学習グループの成果発表の場を設け、区民同士の交流やふれあいを進めます。			
取組概要	自主学習グループの学習成果の発表や、地域住民のみなさまの交流の場として「みずほ生涯学習センターまつり」を開催します。また、幅広い年齢層の方に来場してもらえるよう、企画内容を充実させ、広報活動を行います。			
令和 6 年度 目標	みずほ生涯学習センターまつりの実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	10 月 26 日、27 日に、生涯学習センターで活動する自主学習グループや地域の方々の協力のもと、作品展示や活動発表などのさまざまな企画を行いました。			

取組名	福祉ボランティア活動の推進		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	ボランティア活動をしたい区民とボランティアを必要とする区民を結びつけるとともに、様々なボランティアの相談に応じ、ボランティア活動の推進を図ります。			
取組概要	社会福祉協議会ボランティアセンターでは、ボランティア活動の普及・啓発に取り組むとともにボランティアコーディネートを行います。 特に小中高校生などの若い世代がボランティアに参加し、いろいろな人との出会いから「ともに生きる」ことを考える機会を増やすことを目的とした各種講座やイベントを実施します。			
令和 6 年度 目標	ボランティアコーディネート件数	実績値	目標値	
		63 件	65 件	
実施内容	地域からのボランティアに関する相談やマッチングを実施したほか、小中学生のためのボランティア体験講座、手話入門講座、ボランティアマッチング講座などを開催し、ボランティア活動の推進に取り組みました。			

取組名	ヤングサポーターみずほの活動の推進		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	警察署	
目的	区内 7 校の高校生がヤングサポーターとなり、地域活動に参加することを通じて、高校生の社会貢献意識や意欲の向上を図り、地域コミュニティの活性化につなげていきます。			

取組概要	区内 7 校の高校生が行政、地域と連携し、交差点での交通安全啓発や啓発物品の配布を通じた生活安全市民運動や青少年の健全育成運動などの地域活動に参加します。		
令和 6 年度 目標	地域活動(キャンペーン)への 参加回数	実績値	目標値
		2 回	3 回
実施内容	地域活動への参加として、11 月 9 日にパロマ瑞穂野球場前駐車場で開催された、瑞穂区民まつりの会場運営業務に参加しました。 12 月 11 日に、瑞穂警察署の協力のもと、瑞穂区役所及び瑞穂区役所前交差点において、自転車安全利用を促進するため、交通安全啓発を実施しました。		

取組名	外国人区民とのコミュニティ形成支援		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	生活習慣や文化等の違いについて、日本人区民と外国人区民相互の理解の促進を図ります。			
取組概要	日本と外国の生活習慣や文化等の違いをテーマとした交流の機会づくりに取り組みます。			
令和 6 年度 目標	交流事業の実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	愛知工科大学外国語学校と連携し、11 月 9 日にパロマ瑞穂野球場前駐車場で開催された、瑞穂区民まつりに関して「留学生と楽しむ国際交流イベント」を実施しました。			

< 施策5 協働や交流を通じたふれあいのあるまちづくりを進めます >

取組名	瑞穂区民まつり 2024		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	区内各公所等	
目的	区民のふれあいや交流の活性化を図るとともに、地域への愛着を高め、心の豊かさやぬくもりが感じられる活力のあるまちをめざします。			
取組概要	区民のふれあい、交流の場として区民まつりをパロマ瑞穂スポーツパークで開催します。			
令和 6 年度 目標	参加者の満足度	実績値	目標値	
		100%	100%	
実施内容	11 月 9 日にパロマ瑞穂野球場前駐車場をメイン会場として、「瑞穂区民まつり 2024」を開催しました。関係団体によるステージプログラムやブース出展・模擬店などを行い、約 23,000 人の方が来場しました。また、野球場をキャッチボールエリアとして開放するとともにスポーツ広場としてキックターゲットやバットスイング測定などスポーツに触れ合う企画を行いました。			

取組名	自主学習グループへの支援		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	区の生涯学習の拠点として、生涯学習の振興を図るとともに、市民の交流と地域活動の発展を図ります。			

取組概要	生涯学習センターで活動する自主学習グループがいきいきと活動できるよう、メンバーの募集や育成、活動の成果を発揮する機会の設定などの活動支援を行います。また、自主学習グループの活動成果を主催事業や自主学習グループ開設講座において活用します。		
令和 6 年度 目標	年 10 講座・事業	実績値	目標値
		10 講座・事業	実施
実施内容	生涯学習センターの講座や事業の講師として、日頃の活動や学習の成果を発表・還元する機会を提供しました。		

取組名	なごや学マイスター講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	学習の成果を地域に還元する「マイスター」として活動する人材を育成します。			
取組概要	生涯学習センターを中心に活動している「さくらスイーツマイスター」「みずほ史跡マイスター」「レトロな瑞穂マイスター」「さくらマイスター」と協働して、市や区の魅力を発信する人材を育成するための講座を開催します。			
令和 6 年度 目標	年 1 講座以上	実績値	目標値	
		1 講座	実施	
実施内容	「さくらスイーツマイスター」の養成講座として、「さくらスイーツで伝えよう、瑞穂区 のよさ～さくらスイーツマイスターと一緒に活動しよう～」を開催しました。			

将来像Ⅲ ほっと安心して安全に暮らせるまち

自助、共助、公助の理念のもと、自分で自分や家族を守り、また、住民や事業者が助け合って地域を守るとともに、行政が連携することにより、災害に強いまちになります。

また、犯罪や交通事故、火災がなく、住民にも来訪者にとっても安心して安全なまちになるとともに、区民や事業者、行政等が協働してごみを削減するなどにより、環境への負荷が最小限に抑えられ、かつ犬や猫とも共生できる快適なまちになります。

【戦略3 災害に強いまちづくりを進めます】

◇成果指標◇



指 標	基準値 (ビジョン策定時) (令和 5 年度)	直近の現状値 (令和 6 年度)	目標値 (令和 10 年度)
災害に強いまちづくりができていると思う区民の割合	58.1%	59.8%	65.0%
家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	69.8%	70.3%	100%

<施策6 自助(家庭)、共助(地域)、公助の力を高めた災害に強いまちづくりを進めます>

取組名	ぼうさいカフェ		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	気軽に楽しみながら防災について学べる場を提供することで、家庭における自助力や地域での防災力の強化につなげます。			
取組概要	子どもとその保護者を対象に、気軽に楽しみながら防災について学ぶことができるよう、防災に関するわかりやすい講演や体験型ワークショップを内容とした「ぼうさいカフェ」を実施します。			
令和 6 年度 目標	参加者の満足度	実績値	目標値	
		92.4%	100%	
実施内容	3 月 8 日に、マイ・タイムラインの作成や防災カードゲーム、災害時のトイレ問題等を内容とした「ぼうさいカフェ」を実施しました。(参加者 70 名)			

取組名	戸別訪問による防災用品を活用した 地域防災力向上促進事業		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)	区役所	
目的	巨大地震に備え、各家庭の自助力をより高め、防災力の向上を支援します。			
取組概要	対象学区内の各家庭を消防職員等が戸別訪問し、家具転倒防止等の防災対策について実施状況を確認するとともに、必要な防災用品を無料配布することで、具体的な防災対策の実践につなげ、家庭における防災力の強化を図ります。			
令和 6 年度 目標	戸別訪問の実施	実績値	目標値	
		2 学区(陽明・汐路)	2 学区(陽明・汐路)	
実施内容	陽明・汐路学区(13,592 世帯)を対象に、戸別訪問を実施しました。			

取組名	地域特性に応じた自主防災組織の育成支援		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)		
目的	巨大地震に備え、地域の実情に応じた実効性のある自主防災組織の育成を図ります。			
取組概要	大規模災害時における被害の早期把握を目的に、全世帯を対象として実施する安否確認訓練を支援します。			
令和 6 年度 目標	安否確認訓練を実施した自主防災会 の数	実績値	目標値	
		125 自主防災会	全自主防災会 (243 自主防災会)	
実施内容	5 学区において、全世帯を対象とした安否確認訓練を支援しました。			

取組名	地域防災リーダーの養成		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	地域の方に災害時における様々な状況に対応できるようになっていただくため、地域防災リーダーを養成し、地域防災力の向上を図ります。			
取組概要	地域防災活動の中心的な役割を担っていただく方々を対象に、指定避難所開設・運営訓練や、災害時の対応方法に関する体験型ワークショップ等を内容とした地域防災リーダー研修を実施します。			
令和 6 年度 目標	受講者のうち、地域防災に対する理解 が高まった方の割合	実績値	目標値	
		100%	100%	
実施内容	全 2 回の研修の中で、マイ・タイムラインの作成、被災地派遣職員による講演、指定避難所開設・運営訓練等を実施しました。(参加者 27 名)			

取組名	指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況の発信		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	災害時に、指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況を住民がリアルタイムに把握できるようにします。			
取組概要	災害時に、どこの指定緊急避難場所及び指定避難所が開設されているかが分かるように X(旧:Twitter)で開設状況を発信し、開設されていない避難施設に避難する場合は、区役所に連絡をするように併せて発信します。			
令和 6 年度 目標	指定緊急避難場所及び指定避難所の 開設状況の発信率	実績値	目標値	
		開設なし	100%	
実施内容	令和 6 年度は、指定緊急避難場所及び指定避難所を開設することがなかったため、X(旧:Twitter)で開設状況を発信する機会はありませんでした。 「瑞穂区災害応急対策図上訓練」において、X(旧:Twitter)で災害対策本部瑞穂区本部の設置状況等を情報発信する訓練を行いました。			

取組名	地区防災カルテを活用した防災活動の推進		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	消防署	
目的	地区防災カルテを活用した話し合いを行い、必要な防災活動への取り組みを進め、地域防災力の向上を図ります。			
取組概要	地形や災害リスクなどの地域特性や、地域における防災活動状況などを整理した「地区防災カルテ」を活用した話し合いを学区で継続的にを行い、地域特性やニーズに応じた防災活動(防災訓練、研修、助け合いの仕組みづくり等)に取り組みます。			
令和 6 年度 目標	地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区数	実績値	目標値	
		11 学区	11 学区	
実施内容	防災訓練等の機会を活用した学区内の災害リスクの説明、避難行動マップを活用した指定避難所開設・運営訓練等を実施しました。			

取組名	災害応急対策図上訓練の実施		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	各公所(署)	
目的	名古屋市災害対策本部瑞穂区本部及び各区隊並びに瑞穂警察署の連携を強化し、災害対応力の向上を図ります。			
取組概要	名古屋市災害対策本部瑞穂区本部及び各区隊(消防隊、土木隊、環境隊、水道隊)並びに瑞穂警察署が同じ想定のもとで災害応急対策図上訓練を実施します。			
令和6年度 目標	訓練の結果、区本部の災害対応力向上につながる改善事項数	実績値	目標値	
		4 事項	1 事項以上	
実施内容	災害時の各公所(署)の連携及び災害対応力の向上のため、各公所(署)が参加し、南海トラフ巨大地震の発生を想定した「瑞穂区災害応急対策図上訓練」を実施しました。			

取組名	防災をテーマとした講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	防災に関して個人や家庭、地域において必要なことを考えていただく機会を提供することで、防災に対する区民の意識の向上を図ります。			
取組概要	自然災害について知り、防災・減災のために地域や家庭でできる備えについて学ぶ講座を開催します。また、災害ボランティア等と連携し、区内の防災に関する情報を広く伝えます。			
令和 6 年度 目標	年 1 講座	実績値	目標値	
		1 講座	実施	
実施内容	「気象災害～発生メカニズムと予測・対策～」講座を開催しました。			

< 施策7 集中豪雨に備え、河川堤防の改修を進めます >

取組名	山崎川堤防の改修		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	集中豪雨に備え、山崎川堤防の改修を進めます。			
取組概要	大雨が増加傾向にある中、浸水被害の軽減を図るため、1 時間 63mm の降雨による洪水を安全に流下させるために山崎川堤防の改修を進めます。			
令和 6 年度 目標	山崎川堤防の改修	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	山下通において山崎川堤防の改修工事を実施しました。			

【戦略4 安心して安全に暮らせるまちづくりを進めます】



◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定 時) (令和 5 年度)	直近の現状値 (令和 6 年度)	目標値 (令和 10 年 度)
安心して暮らせると思う区民の割合	88.9%	90.6%	95.0%
年間交通事故死者数	2 人 (令和 5 年)	1 人 (令和 6 年)	0 人
犯罪率※	16 区中 1 番 少ない (令和 5 年)	16 区中 1 番 少ない (令和 6 年)	16 区中 1 番 少ない

※犯罪率：人口 1,000 人あたりの刑法犯認知件数

< 施策8 犯罪や交通事故のない、安心・安全な地域づくりにつとめます >

取組名	交通安全・生活安全の推進		区分	拡充
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	警察署	
目的	区民一人ひとりの交通安全意識や防犯意識を高め、交通事故や犯罪のない安心・安全な地域づくりにつとめます。			
取組概要	事故を起こさないように、ハンドプレートを活用したドライバーへの交通安全啓発等を行います。また、事故にあわないように、横断歩道の渡り方等を「さとみちゃんのやくそく」としてわかりやすくまとめた絵本や紙芝居を活用した交通安全啓発等を行います。 警察署と連携を図りながら犯罪の発生状況を地域に周知するとともに、特殊詐欺被害防止等の犯罪情勢に応じた効果的な啓発活動やパトロールを行います。			
令和 6 年度 目標	①年間の交通事故死者数 ②犯罪率	実績値	目標値	
		①1 人 ②16 区中1 番少ない	①0 人 ②16 区中1 番少ない	

実施内容	年 4 回の交通安全市民運動期間を中心に、自動車運転者、自転車利用者や歩行者を対象に、警察署と連携を図りながら交通安全啓発を実施しました。 また、保育園児や幼稚園児、小学生を対象に、絵本や紙芝居等を活用した交通安全教室を実施し、交通安全ルールの啓発を行いました。
------	--

取組名	【再掲】 瑞穂の魅力ブラッシュアップ事業「みずほさくら Weeks」		区分	新規
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
【再掲】(3ページ参照)				

< 施策9 安心して安全に利用できる道路や公園等を提供します >

取組名	交通安全対策の推進(交通安全施設の設置)		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	交通事故をなくすため、対策の必要がある箇所において、道路の交通安全施設を整備し、適正に維持管理します。			
取組概要	道路の状況やこれまでの事故の形態に応じて、防護柵の設置や路面標示、街路灯の設置、道路のカラー化、歩道の拡幅などの交通安全施設の設置・維持管理を実施します。			
令和 6 年度 目標	区画線、道路照明などの更新、設置	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	道路照明 20 基(令和 6 年度) ※令和 2 年からの累計は 137 基 (R2:35 基、R3:37 基、R4:20 基、R5:25 基、R6:20 基) 防護柵 352m(令和 6 年度) ※令和 2 年からの累計は 1446m(R2:535m、R4:197m、R5:362m、R6:352m)			

取組名	河川の清掃活動		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	山崎川の清掃や河川に関する情報の収集と提供を行うなど、地域貢献の活動を行っていただくことで、細やかな河川の維持管理を実施し、安心・安全で快適なまちづくりを実現します。			
取組概要	名古屋市と一般社団法人名古屋建設業協会は、道路、河川及び公園に関する清掃並びに情報提供に関する協定を平成 23 年 12 月に締結し、瑞穂区では毎年、多くの会員が参加して、山崎川と周辺道路での清掃活動などを行っていただいております。			
令和 6 年度 目標	清掃ボランティア活動の実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	一般社団法人名古屋建設業協会の協力により、石川大橋から新瑞橋の間の河川敷と散策路等で清掃活動を実施しました。			

取組名	公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会の支援		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	地域のみなさまとの協働により、安心・安全で清潔な公園・街路樹・河川を維持し、活動を通じて地域のみなさまが交流し、楽しみながら社会貢献できる体制づくりを充実させます。			
取組概要	清掃や除草活動、異常発見時の通報などにご協力をいただく愛護会等の制度や活動事例を紹介し、愛護会等がない箇所での設立を呼びかけます。			
令和 6 年度 目標	広報なごやでの募集の広報	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	広報なごや区版等の媒体を用い、新規愛護会募集の PR を行いました。			

取組名	歩道のバリアフリー化の推進		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	障害者や高齢者も安心して安全にまちに出られるように、歩道のバリアフリー対策を進めます。			
取組概要	歩道で勾配がきつい、幅員が狭いといった高齢者や障害のある方の通行に支障がある場所においては勾配改善および歩道拡幅を実施します。併せて、第 20 回アジア競技大会及び第 5 回アジアパラ競技大会開催に向け瑞穂公園陸上競技場地区バリアフリー基本構想に基づく対策を実施します。			
令和 6 年度 目標	歩道のバリアフリー化の推進	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	西ノ割町において歩道の勾配改善及び拡幅を実施し、豊岡通において瑞穂公園陸上競技場地区バリアフリー基本構想に基づく対策を実施しました。			

取組名	街路灯パートナー・まごころ遊具等の普及		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	市民・企業・行政の連携により、道路施設の持続的な維持管理や公園の魅力アップをめざします。			
取組概要	【街路灯パートナー】 企業などのみなさまから定額のご寄附をいただき、街路灯のパートナーとなって電球の球切れがないかなど見守っていただきます。 【まごころ遊具・なごやかベンチ】 市民や企業のみなさまからのあたたかいメッセージの付いた遊具・ベンチをご寄附いただき、公園に設置します。			
令和 6 年度 目標	広報なごやでの募集の広報	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	広報なごや区版等の媒体を用い募集の PR を行いました。			

< 施策10 家庭と地域における防火対策を進めます >

取組名	住宅用火災警報器の設置並びに 定期的な点検及び取替の推進		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)		
目的	火災を未然に防ぐとともに、早く発見することにより、火災による死者や負傷者を減少させます。			
取組概要	共同住宅等への立入検査、高齢者への防火指導時及び戸別訪問時に、住宅用火災警報器の効果を説明します。住宅用火災警報器未設置のご家庭には設置を促し、設置済みのご家庭には点検の依頼を行い、設置から 10 年以上経過したご家庭には取替交換を勧めます。			
令和 6 年度 目標	①高齢者防火指導の実施件数 ②共同住宅等査察の実施件数	実績値	目標値	
		①289 件 ②176 件	①300 件 ②200 件	
実施内容	高齢者への防火指導や共同住宅等への立入検査を行い、住宅用火災警報器の設置及び維持管理の啓発を行いました。			

< 施策11 健康で安心・安全な暮らしのため、感染症等の対策を進めます >

取組名	感染症の予防知識の普及啓発		区分	拡充
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	区民の健康が感染症の拡大で損なわれることがないように、知識と技術の普及啓発を行います。			
取組概要	感染症の情報について、様々な機会をとらえて区民に提供します。 災害時に避難所において地域住民が自主的に健康管理できるように、感染症対策についての研修を実施します。 高齢者施設等の職員に対して、感染症対策についての研修を実施します。			
令和 6 年度 目標	研修が役に立ったと思う人の割合	実績値	目標値	
		95.8%	95.0%	
実施内容	保健センター職員が、高齢者等がつどう地域サロンなどに訪問した際に、感染症対策の普及啓発を実施しました。 11 月に学区の方に参加いただき、避難所における健康管理研修を 2 日間コースで実施しました。(参加者延べ 29 名)また、2 月に地域防災リーダー研修の中で、避難所における健康管理研修を実施しました。(参加者 26 名) 9 月に障害者施設職員等に対して感染症対策についての研修を実施しました。(参加者 19 名)			

取組名	食の安全・安心の確保		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)		
目的	消費者・食品事業者・行政の関係者間で、食の安全・安心の確保を目指し、食中毒等の予防に関する啓発を行います。			

取組概要	食の安全・安心に関してリスクコミュニケーション(情報共有及び意見交換)等を行います。 消費者、食品事業者及び行政で、消費者懇談会を実施します。 食中毒リスクの高い夏季に、食品事業者と行政で、食中毒防止啓発にかかるパレードを実施します。		
令和 6 年度 目標	リスクコミュニケーション等の実施回数	実績値	目標値
		2 回	年 2 回以上
実施内容	8 月 2 日に食品衛生パレードを開催し、夏季の食中毒防止の啓発を実施しました。(参加者約 500 名) 9 月 20 日に消費者懇談会を開催し、健康食品について学んだ上で、消費者、食品事業者及び行政で意見交換を実施しました。(参加者 27 名)		

【戦略5 きれいで快適なまちづくりを進めます】

◇成果指標◇



指 標	基準値 (ビジョン策定時) (令和 5 年度)	直近の現状値 (令和 6 年度)	目標値 (令和 10 年度)
ごみのポイ捨てが少ないと思う区民の割合	75.9%	79.9%	85.0%
以前に比べ犬のフンを放置する人を見かけなくなった区民の割合	67.5%	85.5%	75.0%

< 施策12 きれいで住みよいまちづくりを進めます >

取組名	クリーンキャンペーンの実施		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	環境事業所	
目的	区民とともに清潔で住みよいまちづくりを進めます。			
取組概要	「環境デーなごや 2024」の一環として、区内全域で一斉清掃活動に取り組みます。			
令和 6 年度 目標	クリーンキャンペーンの実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	6 月 1 日(1 学区のみ 6 月 8 日)に区内 11 学区で各学区連絡協議会による清掃活動を実施しました。 清掃活動には、区役所・保健センター職員も参加し、環境事業所がごみの収集を行いました。(参加人数約 2,000 人)			

取組名	新瑞橋クリーン作戦の推進			区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	保健センター・環境事業所・土木事務所・消防署・交通局野並営業所・交通局桜通線運転区		
目的	区民とともに清潔で住みよいまちづくりを進めます。				

取組概要	美化推進重点区域である新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を地域団体や関係する公所との連携を図りながら実施します。		
令和 6 年度 目標	新瑞橋クリーン作戦の推進	実績値	目標値
		実施	実施
実施内容	5 月から毎月 1 回新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を実施しました(雨天時は中止)。		

< 施策13 持続可能な循環型都市をめざします >

取組名	ごみの分別推進		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	ごみ・資源の分別を推進することで、ごみの減量と資源分別率の向上を図ります。			
取組概要	①家庭系ごみの分別推進 分別ルールが定着しにくい層に対し、ターゲットの属性に応じた多様な手段による広報や、分別推進員、職員による周知、排出指導を行います。 分別区分の変更等について分かりやすい周知を行うことで、資源化啓発を行います。 ②事業系ごみの分別推進 大規模オフィスビル等への立入指導を行い、古紙・生ごみ・プラスチックの発生抑制や資源化啓発を行います。			
令和 6 年度 目標	①家庭系ごみ・資源の分別推進	実績値	目標値	
	②事業系ごみ・資源の分別推進	実施	実施	
実施内容	分別の不十分な集合住宅に対し、分別指導やポスティングによる啓発を実施しました。 集団資源回収を行う団体を通じ、古紙等の資源化啓発を行いました。 大規模オフィスビル等への立入指導を行い、古紙の資源化を中心に啓発を行いました。			

取組名	3R 行動の促進		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	長年の活動により市民に浸透している 3R(Reduce, Reuse, Recycle)について、一層推進することで、資源分別率が伸び悩みつつある現状の改善を図ります。			
取組概要	①出前講座等を実施することにより、ごみ・資源の処理量や処理コスト、分別した資源のゆくえ等を分かりやすく伝えます。 ②処理施設の見学会を開催し、実際のごみ・資源の処理現場を体験していただくことで、3R の取り組みの意義を伝えます。			
令和 6 年度 目標	広報活動の推進及び見学会の開催	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	年度初め及び年度末の引っ越しの時期に、区役所にごみ案内所を設置したほか、小学校での出前講座等の広報活動を行いました。 処理施設の見学会を開催し、ごみ・資源の処理現場を通じ、3R 行動の啓発を行いました。			

取組名	なごやか収集の実施		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	ごみ出し等の困難な方々の快適な暮らしをサポートします。			
取組概要	高齢者や障害者の世帯において、ごみ・資源を所定の排出場所まで出すことが困難な場合に、一定の条件を満たせば、各戸の玄関先にて収集を行います。			
令和 6 年度 目標	なごやか収集の実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	要望のあった方に対して、相談受付や自宅での面談を行い、対象となる方について「なごやか収集」を実施しました。			

取組名	山崎川の水辺の生き物観察教室などの 環境学習の機会づくり		区分	継続
担当課	南区公害対策課	関係部署(所)		
目的	持続可能な社会の実現に向けて、区民一人ひとりが環境問題を自らの課題としてとらえ、主体的に行動できるようにします。			
取組概要	山崎川親水広場における水辺の生き物観察教室をはじめ、身近な自然の魅力に触れたり、環境にやさしい暮らしについて知っていただいたりする機会づくりを行います。			
令和 6 年度 目標	環境学習への参加者数	実績値	目標値	
		のべ 417 人	のべ 300 人以上	
実施内容	以下のとおり、環境イベントを 5 回開催しました。 ・緑のカーテン栽培講座(6 月 5 日、瑞穂区役所、参加者 22 人) ・野菜の種から考える SDGs (4 月 22～26 日と 9 月 9～13 日、瑞穂区役所、参加者 350 人) ・山崎川の水辺の生き物観察教室 (7 月 27 日、山崎川瑞穂橋付近親水広場、参加者 26 人) ・親子エコ工作教室(8 月 21 日、瑞穂図書館、参加者 19 人)			

< 施策14 人と犬猫が共生できるまちづくりを進めます >

取組名	愛犬クイズラリー山崎川		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)		
目的	犬の適切な飼い方について、地域の方のマナーアップを図ります。			
取組概要	犬の散歩が多い山崎川沿道で、保健環境委員と協働で愛犬クイズラリーを開催することにより、イベントを楽しみながら飼い方のマナーアップを呼び掛けます。併せて、犬のしつけ相談等に関するブースを設置します。			
令和 6 年度 目標	以前に比べ犬のフンを放置する人を見かけなくなったと思う区民の割合	実績値	目標値	
		85.5%	70.0%	
実施内容	3 月 1 日に山崎川沿道で愛犬クイズラリーを開催しました。ゴール地点では、ペットの健康相談ブースや防災対策に関する展示ブースを設けました。 (クイズラリー参加者 118 名、犬 63 頭)			

取組名	犬や猫の適切な飼い方等の啓発推進		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)		
目的	イベント等を通じて犬猫の適切な飼い方を啓発することにより、飼主のマナーアップ等を図ります。また、災害時のペットの安全対策について、地域全体への周知を図ります。			
取組概要	犬や猫による迷惑防止活動の一環として、看板の設置、忌避方法の紹介等を行います。また、犬猫の飼主等への啓発活動を行います。 災害時のペット対策のため、ペット同行避難訓練や災害講習を実施します。			
令和 6 年度 目標	イベントや講習等における啓発活動の 実施回数	実績値	目標値	
		6 回	3 回以上	
実施内容	犬や猫の飼い方啓発について、3 月 1 日に愛犬クイズラリーを開催(参加者 118 名)し、広報なごや区版においても、啓発記事を掲載しました。 5 月 15 日の狂犬病予防集合注射開催時や 2 月 21 日の商業施設企画展示時においてペット同行避難等の啓発を実施しました。 (狂犬病予防集合注射 121 名、商業施設企画展示来場者 150 名)			

将来像Ⅳ つぎの世代をみんなで育てるまち

子どもが健やかに育つことができ、誰もが安心して子どもを生み育てられます。

【戦略6 楽しく子育てができるまちづくりを進めます】



◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時) (令和 5 年度)	直近の現状値 (令和 6 年度)	目標値 (令和 10 年度)
子育てしやすいまちだと思う区民の割合	65.6%	62.2%	75.0%
児童相談所虐待対応ダイヤル 189 の認知度	26.5%	24.3%	30.0%

< 施策15 安心して子育てができるよう支援します >

取組名	安心して子育てができる環境の整備		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	妊娠期からの切れ目のない支援により、安心して子育てができる環境を整えます。			
取組概要	生後 6 か月頃の乳児を対象とした「ハーフバースデー記念撮影スポット」を広く周知するとともに、身近な支援の場である子育て総合相談窓口を PR します。 母子健康手帳交付時の面接により、早期支援に繋がります。 子育ての協力者を育成する講座や、医療機関の関係者と周産期連絡会を開催します。			
令和 6 年度 目標	ハーフバースデー記念撮影スポットを利用した人数	実績値	目標値	
		99 人	120 人	
実施内容	・ハーフバースデー記念撮影スポットは、3 か月健診や新生児訪問などで周知し、99 組の利用がありました。また、子育て総合相談窓口では 3,440 件の相談を受け付けました。 ・母子健康手帳の交付時の面接を丁寧に行い、また妊娠 32 週時には電話により体調等を確認することで、早期支援に繋がりました。 ・祖父母などが子育てを応援できるよう 10 月に「孫育て講座」を開催しました。また、周産期連絡会を 1 回開催しました。			

取組名	子どもの事故防止に関する知識の普及		区分	新規
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	子どもの事故防止に関する知識の普及を行い、事故を未然に防げるよう支援します。			

取組概要	1歳6か月児健診の来所者に対して、リーフレットの配布及び啓発動画の放映により事故防止を啓発します。 事故防止のための用品を展示し、家庭内の危険な物や場所を見直し、事故防止ができるように支援します。 子育てサロンなどに出向いて、事故予防の啓発活動を行います。		
令和6年度 目標	事故予防の啓発回数	実績値	目標値
		26回	35回
実施内容	1歳6か月児健診の来所者に、リーフレット及び事故予防グッズを配布したほか、健診会場で啓発動画の放映と事故予防グッズの展示を行いました。 子育てサロンや保健センターなどで、事故予防の啓発を行いました。		

< 施策16 子育てしやすいまちづくりを進めます >

取組名	子育てしやすいまちづくりの推進		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)	保健予防課	
目的	子育て世代の孤立の防止と子育てに関する不安解消等につとめます。			
取組概要	子育て支援者と協力し、未就園児とその保護者同士の交流の場である子育てサロン「さくらひろば」及び地域の飲食店で実施する出張子育てサロン「おやこカフェ」を開催します。 瑞穂区子育てネットワーク「さくらっこ♪」と連携し、子育てに関する各種イベント情報等の充実を図ります。 民生委員・児童委員、主任児童委員による赤ちゃん訪問事業を実施します。			
令和6年度 目標	さくらひろば参加者の満足度	実績値	目標値	
		99.5%	100%	
実施内容	・「さくらひろば」を10回、「おやこカフェ」を1回開催しました。 ・瑞穂区子育て支援ネットワーク「さくらっこ♪」と連携し、「さくらっこ♪交流会」を開催しました。 ・「子育て支援情報がいど」を制作して保護者の方に配布しました。			

< 施策17 児童虐待のないまちづくりをめざします >

取組名	児童虐待のないまちづくりの推進		区分	拡充
担当課	民生子ども課	関係部署(所)		
目的	児童虐待の防止について、子育て世代や子育てを見守る地域の方が理解を深められるよう、啓発活動等を進めます。			
取組概要	子育て世代を対象に親支援プログラム講座を実施するとともに、子育てを見守る地域の方が児童虐待の防止について理解を深められるよう、児童虐待防止推進月間にはオレンジリボンキャンペーンによる啓発活動を行います。			
令和 6 年度 目標	児童相談所虐待対応ダイヤル 189 の 認知度	実績値	目標値	
		24.3%	27.5%以上	
実施内容	・「親子演劇会」において、児童虐待防止の啓発活動を実施しました。 ・子育てに悩む保護者を対象に親支援プログラム講座を実施しました。 講座「完璧な親なんていない ノーバディーズパーフェクト」全 7 回コース 講座「たたかない どならない 子育て」全 6 回コース ・大学生に向けた児童虐待に関する講義及び児童虐待防止を呼び掛ける街頭啓発活動を実施しました。			

< 施策18 働きながら子育てできるまちづくりを進めます >

取組名	多様な保育ニーズに応じた情報提供事業等の推進		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)		
目的	保育所等の利用を希望する保護者等に対して、多様な保育サービスの情報を幅広く提供し、個々のニーズに即したきめ細やかな対応を行い、待機児童数ゼロを維持するとともに、利用保留児童数の削減につとめます。			
取組概要	各保育所(37 か所)情報などを記した保育案内冊子(電子版)を発行します。 保育施設の利用申込説明会及び相談会を実施するとともにウェブサイトでの保育案内の充実を図ります。 名古屋女子大学と連携し、子育て中の世帯を応援、子育て情報発信する事業を行います。			
令和 6 年度 目標	保育案内冊子(電子版)アクセス件数	実績値	目標値	
		4,075 件	5,000 件	
実施内容	・保育案内冊子「さく🌸さく」(電子版)を更新し、最新の保育園の状況を掲載しました。 ・名古屋女子大学との連携事業として、ローリングストックの食材を使った時短レシピを募集し「子どもと朝ごはん瑞穂区ナンバー1 決定戦!」を開催しました。 ・区ウェブサイトの「瑞穂区の子育て世帯応援ページ」に瑞穂区子育て支援情報ガイドや、「子どもと朝ごはん瑞穂区ナンバー1 決定戦!」の受賞レシピを掲載しました。			

< 施策19 子どもたちが活発に交流できるまちづくりを進めます >

取組名	児童館事業の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	子どもたちが遊びや様々な交流を通して、主体性・自主性・社会性を育むとともに、利用者や地域のニーズに寄り添った児童館の役割の充実を図ります。			
取組概要	子どもたちが自主性や社会性を身につけられる交流事業を行うとともに、親子で共感できるクラブやイベント事業を行います。 また、世代間交流や地域住民との交流を通して、子どもたちの健全育成に取り組みます。			
令和 6 年度 目標	利用者満足度	実績値	目標値	
		94.7%	98.0%以上	
実施内容	児童館まつりやこどものまち事業など、子どもたちの自主性・社会性を育む事業を実施しました。また、自由利用、クラブ事業、イベント行事も実施し、地域子育て支援拠点としての児童館の役割を果たしました。			

取組名	【再掲】 瑞穂の魅力ブラッシュアップ事業「みずほさくら Weeks」		区分	新規
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
【再掲】(3ページ参照)				

将来像Ⅴ 健康(ヘルシー)であんきに暮らせるまち

生涯を通じて、誰もが健康でいきいきと暮らすことができ、可能な限り住み慣れた地域で自分らしく生活を営むことができます。

【戦略7 誰もが健やかに暮らせる支え合いのまちづくりを進めます】

◇成果指標◇



指 標	基準値 (ビジョン策定時) (令和5年度)	直近の現状値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
瑞穂区は高齢者にとって住みやすいまち だと思ふ区民の割合	69.8%	62.8%	75.0%
週1日以上運動・スポーツ※をする区民 の割合	66.8%	65.3%	75.0%

※運動・スポーツ：ウォーキング（散歩、一駅歩きなど）や階段昇降等を含む

< 施策20 人と人がつながり支え合う地域共生社会の実現をめざします >

取組名	包括的な相談支援		区分	新規
担当課	福祉課・社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	「8050 問題」をはじめ、複雑化・複合化した生活課題を抱える世帯に対し、複数の関係機関で連携し包括的な相談支援に取り組みます。			
取組概要	該当世帯に対し、複数の関係機関で連携して、訪問等により継続的に関わることで信頼関係を構築し、支援につなげます。また、生活課題を抱え地域で孤立している世帯が社会につながるができるよう、気軽に集まれる居場所づくりを進めます。			
令和 6 年度 目標	適切な支援機関につないだ割合	実績値	目標値	
		100%	100%	
実施内容	関係機関や地域団体からの情報をもとに、訪問や電話などを通じて生活課題を抱える世帯のニーズを把握し、ケース会議などで支援内容を検討・共有することで、適切な機関につなげることができました。			

取組名	地域包括ケアの推進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	保健センター・社会福祉協議会	
目的	高齢者にとって介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの浸透を図り、瑞穂区が高齢者にとって住みやすいまちとなることをめざします。			
取組概要	「みずほフェスタ」を始めとした地域包括ケアや認知症に関する啓発イベントや、出前講座、若年層に向けた認知症サポーター養成講座等を実施します。また、広報なごや瑞穂区版等の各種広報媒体を活用した広報を実施します。			
令和6年度 目標	瑞穂区は高齢者にとって住みやすいまちだと思ふ区民の割合	実績値	目標値	
		62.8%	71.0%	

実施内容	・みずほフェスタや映画上映会、図書館での認知症のイベント等を開催しました。 ・区内大学で認知症サポーター養成講座や、はいかい模擬訓練を実施しました。 ・10 月、11 月、2 月の広報なごや区版で地域包括ケアシステムの情報を掲載しました。
------	---

取組名	みずほっぺあんしん情報ツールの配付		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	高齢者が日頃から万が一のときに備えて、医療情報や緊急時連絡先を書き記し、冷蔵庫などに貼って準備しておけるように支援します。			
取組概要	緊急時に利用できる、医療情報等を記載したシート、ケース及び利用案内を作成し、民生委員を通じ、65 歳以上のひとり暮らし高齢者及び 75 歳以上の高齢者のみ世帯に配付するとともに、今まで配付した世帯に対して情報の更新について案内します。また、ケースの表紙には「今日も一日お元気で」のメッセージを添えています。			
令和 6 年度 目標	高齢者世帯実態把握調査対象者などに配付	実績値	目標値	
		831 枚	対象者全員への配付実施	
実施内容	・高齢者世帯実態把握調査の際に民生委員を通じて対象者に配付しました。 ・区役所高齢者福祉相談員の訪問時には情報の更新を呼びかけ、12 月の広報なごや区版でシートの活用について掲載しました。			

< 施策21 障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりをめざします >

取組名	障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進		区分	拡充
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	障害のある人もない人もお互いに人格と個性を尊重し合いながら共に助けあって いける地域づくりを促進します。			
取組概要	障害及び障害者に関する正しい理解を深められるよう、地域に出向いての出前講 座などを行います。 また、第 20 回アジア競技大会及び第 5 回アジアパラ競技大会にむけて区民が一 体となって大会の応援をしていくような機運醸成につながる事業を実施します。			
令和 6 年度 目標	出前講座の実施回数	実績値	目標値	
		3 回	年 5 回以上	
実施内容	・第 5 回アジアパラ競技大会にむけ、障害やボランティアに対する理解を深めるた めのプロジェクトとして、「みんなで考える共生社会とボランティア MIZUHO」(み んボラ MIZUHO)を展開し、区民ボランティアアンケート、第 1 回ワークショップを 開催しました。 ・地域に出向いての出前講座について、区政協力委員や民生委員への広報を行 い、講座を 3 回実施しました。			

取組名	【再掲】 瑞穂の魅力ブラッシュアップ事業「みずほさくら Weeks」		区分	新規
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
【再掲】(3ページ参照)				

< 施策22 ちょっとした困りごと支援を拡充します >

取組名	ご近所での見守り・支えあい活動の推進		区分	拡充
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	高齢者等の孤立を防止し、可能な限り自立した日常生活を営むことができる地域をめざします。			
取組概要	支援を必要とする人と見守る人を地図上で線をつなぎ、関係性が見えるようにする「地域支えあいマップ」を作成、更新します。また、「地域支えあい事業」の実施学区を増やし、地域住民同士で困りごとを解決する活動を進めます。 新たに、「瑞穂区地域福祉活動発表会」を開催し、町内単位の地域福祉活動を推進します。			
令和6年度 目標	地域支えあいマップ作成 町内会・自治会数	実績値	目標値	
		241 町内会・自治会	全町内会・自治会 (249 町内会・自治会)	
実施内容	各町内で「地域支えあいマップ」の更新を行い、見守り対象者の把握と見守り支援の関係図を地図上に記しました。また、地域支えあい事業を5学区で実施し、住民同士で困りごとを解決する生活支援活動を行いました。			

< 施策23 孤立させないつながりづくりを進めます >

取組名	なごやかクラブ瑞穂(瑞穂区老人クラブ連合会)への支援		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	高齢化が進む中、地域の中でいきいきと活躍する高齢者を増やしていきます。			
取組概要	なごやかクラブ瑞穂の会員増をめざして、広報なごやへの活動 PR の記事掲載、活動 PR チラシの配布、窓口においての加入相談などの支援を行います。 また、瑞穂区老人クラブ連合会の愛称である「なごやかクラブ瑞穂」の普及を図ります。			
令和 6 年度 目標	新規加入者数	実績値	目標値	
		63 クラブ、129 名	1 クラブ 2 名以上 (136 名以上)	
実施内容	1 月の広報なごや区版のトップ面に「なごやかクラブ瑞穂」の活動を掲載し、会員募集案内を掲載しました。			

取組名	おでかけ応援ボランティア活動の実施		区分	拡充
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	障害や病気の有無にかかわらず、本人の希望する生活ができるよう、安心して外出できる地域づくりをめざします。			
取組概要	喫茶店やお墓参り、美術館やショッピングモールなど本人が希望する外出をボランティアが支援します。 ひとりで外出が困難になっても、地域が主催する給食会に参加し続けることができるよう、新たに通所事業所と連携した移動サービスに取り組みます。			
令和6年度目標	活動件数	実績値	目標値	
		76 件	50 件	

実施内容	多様な外出希望のニーズを叶えるため、通院だけでなく、喫茶店、サロンなどへの外出を希望される方に対して外出支援を行いました。 また、ボランティア同士の情報共有や課題検討のための定例会を開催しました。
------	---

取組名	福祉会館事業の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)	保健センター	
目的	地域で生活する高齢者の居場所・たまり場として仲間づくりや健康でいきいきとした生活の支援を行います。また、地域福祉に貢献できる拠点の強化を図ります。			
取組概要	地域で暮らす高齢者の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくり、認知症予防、世代間交流などを目的とした各種事業(回想法、ポッチャ大会等)を行います。 また、フレイル(心身機能の低下)予防に重点的に取り組みます。			
令和6年度 目標	フレイル予防に関連した行事の 実施回数	実績値	目標値	
		33 回	24 回以上	
実施内容	陶芸等の趣味講座やリズム体操講座等の健康づくりの講座を開催しました。 仲間づくり・憩いの場として各種サロンを開催し、同好会・クラブ活動の支援に取り組みました。 介護予防事業として認知症予防教室や「懐かし映画会」等の回想法を活用した事業を開催しました。 フレイル予防に関連した行事として脳活サロンを毎月実施するとともに、フレイル予防リーダーを養成し、保健センターと連携して、地域が実施するフレイル予防教室に派遣しました。			

< 施策24 生涯を通じた健康づくり活動を支援します >

取組名	みずほ体操、みずほっぺキッズ☆体操の普及と健康ささえ隊の活動支援		区分	拡充
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	区民が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。			
取組概要	みずほ体操及び新たに作成したみずほっぺキッズ☆体操を周知するとともに、健康ささえ隊の区内健康づくり会場での活動を支援します。			
令和 5 年度 目標	みずほ体操またはみずほっぺキッズ☆体操を知っている人の割合	実績値	目標値	
		20.4%	20.0%	
実施内容	保健センター事業や区民まつり、よいこのつどいなどの場で、みずほ体操及びみずほっぺキッズ☆体操を紹介・PRしました。 健康ささえ隊の定例会や報告会などの活動を支援しました。			

取組名	健康づくり事業・介護予防事業の実施		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)	社会福祉協議会	
目的	区民が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。			
取組概要	区民が継続して健康づくりや介護予防に取り組むことができるよう、専門職が身近な地域へ出向き、健康に関する情報の提供や健康講話、健康相談を行います。地域の役員や協力団体と協働しながら、健康づくり事業や介護予防事業を実施します。			
令和 6 年度 目標	週 1 日以上運動・スポーツをする 区民の割合	実績値	目標値	
		65.3%	75.0%	
実施内容	保健センター職員が区民まつりや健康づくり会場、地域サロンなどに出向き、健康教育や相談事業を行いました。また、保健環境委員と協働で各学区 1 回、フレイル予防教室を実施しました。			

取組名	医療情報カードの配付		区分	継続
担当課	保険年金課	関係部署(所)		
目的	休日・夜間の急病時にあわてず対応いただけるよう、受診可能な医療機関の情報を提供します。			
取組概要	休日・夜間に受診可能な医療機関の情報が掲載された、瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」イラスト入りのカードを医療証とともに配付します。			
令和 6 年度 目標	医療証の新規取得者に配付	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	医療証の新規対象者に、休日・夜間に受診可能な医療機関の情報や、その最新の情報にアクセスできる二次元コードを掲載したカードを配付しました。			

区政運営の取り組み

利用者がより便利で快適な窓口サービスを受けられる区役所をめざします。

また、区民の視点からまちづくりをすすめるために、区民が区政に参画し、協働しやすい環境づくりをすすめるとともに、複雑かつ多様化する地域課題を解決するため、区役所の企画調整機能を高め、区における総合行政を推進します。

時代に即した様々な広報媒体を活用し、わかりやすく、伝わりやすい広報を行います。

【戦略8 区民サービスの向上につとめます】

◇成果指標◇



指 標	基準値 (ビジョン策定時) (令和 5 年度)	直近の現状値 (令和 6 年度)	目標値 (令和 10 年度)
区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合	47.5%	49.0%	55.0%

< 施策25 みなさまに満足いただける区役所づくりを進めます >

取組名	フロアサービスの実施		区分	継続
担当課	総務課・市民課・福祉課・保険年金課	関係部署(所)		
目的	来庁者が快適に手続きができるよう窓口サービスの向上を図ります。			
取組概要	区役所1階に庁内案内や届書記載補助などを行うフロアサービス員を配置するとともに、身近な方が亡くなられた後の手続きにかかる専用窓口「おくやみコーナー」を設置し、必要な手続きや窓口等の案内や申請書等の一括作成を行う案内人を配置します。 福祉課には福祉制度の案内を行う福祉コンシェルジュを配置します。			
令和6年度 目標	フロアサービス員、おくやみコーナー案内人、福祉コンシェルジュの配置	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	・区役所1階に庁舎案内や届書記載補助などを行うフロアサービス員を配置し、来庁されたお客様が、快適に手続きができるよう窓口サービスの向上を図りました。 ・身近な方が亡くなられた後の手続きにかかる専用窓口「おくやみコーナー」を設置し、必要な手続きや窓口等の案内や申請書等の一括作成を行う案内人を配置しました。 ・福祉課に年間を通じて福祉コンシェルジュを配置しました。			

取組名	ICT 等を活用した対応・便利な窓口サービスの案内		区分	拡充
担当課	市民課・福祉課・保険年金課	関係部署(所)		
目的	お客様が区役所をより便利で快適に利用できるよう窓口サービスの向上を図ります。			

取組概要	外国人や障害のある方等への対応に当たり、必要に応じて、訳文やコミュニケーションのための機器等を活用します。 混雑情報の発信及び各種証明書取得等のための便利なサービス(日曜窓口、住民票の写しや印鑑登録証明書の土日受け取りのインターネット予約、各種証明書の交付手数料のキャッシュレス決済など)を周知します。 介護保険料及び国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の納付について、キャッシュレス決済の方法を周知します。		
令和 6 年度 目標	窓口サービス案内の実施	実績値	目標値
		実施	実施
実施内容	・外国人への対応に当たり、必要に応じて、訳文やコミュニケーションのための機器等を活用しました。 ・来庁の必要のない電子申請を推進するとともに、各種手数料や保険料の納付についてキャッシュレス決済をウェブサイト等で周知しました。 ・窓口の混雑状況をリアルタイムで WEB 発信することで、現在の待ち人数や呼び出し済み番号がわかるようにするとともに、メールによる呼び出しを行いました。 ・住民票の写し等の土日の受取予約をウェブサイト等で周知しました。		

取組名	窓口サービスの充実・接遇の向上・人材の育成		区分	継続
担当課	総務課はじめ各課	関係部署(所)		
目的	来庁されるお客様の満足度の向上を図るために、職員の人材育成に取り組みます。			
取組概要	区役所職員の接遇対応に重点を置いた研修などを実施して、窓口サービスの充実・接遇の向上及び人材育成に取り組みます。 若手職員のアイデアを生かしたお客様満足度向上に資する取り組みの実施を検討します。			
令和 6 年度 目標	研修の実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	窓口における接遇対応や説明力向上を目的とした研修を実施し、窓口サービスの充実・接遇向上に取り組みました。			

< 施策26 区における総合行政を推進します >

取組名	区における総合行政の推進		区分	継続
担当課	企画経理課	関係部署(所)		
目的	区民のみなさまのご意見をより区政に反映できるよう、参画・協働しやすい環境づくりを進めます。また、地域課題の解決に向け、区内官公所(署)等との連携強化を図ります。			
取組概要	区民会議や区民アンケート等の実施、区政運営方針の策定、区内官公所(署)長等で構成する区政推進会議を実施します。また、区まちづくり基金への寄附を通して、区民のみなさまや区にゆかりのあるみなさまのまちづくりへの想いを生かします。(令和 5 年度の瑞穂区への寄附金実績は 1,508,400 円(R5.12 月末)です。)			
令和 6 年度 目標	区民アンケートの回答率	実績値	目標値	
		43.6%	50.0%	

実施内容	区政への区民参画を促し、区民意見を反映させるため、区民会議を 8 月と 2 月に開催しました。 区政運営に関するアンケート調査を 7～8 月に実施しました。 (無作為抽出で 2,000 人) 毎月 1 回、区政推進会議を開催しました。 リーフレットの配架や行政情報モニターにより区まちづくり基金を周知しました。
------	---

< 施策27 区民への広報・広聴を充実させます >

取組名	広報の充実		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	区民ニーズにあった情報提供の充実を図るため、様々な媒体を活用し、わかりやすく伝わりやすい広報につとめます。			
取組概要	広報なごや瑞穂区版や区ウェブサイト、区情報コーナー、情報サテライト、SNS など様々なメディアを活用するとともに、職員一人ひとりの広報マインドを高めることで、情報提供の充実を図ります。			
令和 6 年度 目標	区ウェブサイト総ページアクセス数 (トップページを含む全てのページ) 区公式 X(旧:ツイッター)のフォロワーの数	実績値	目標値	
		326,880 件 2,605 人	500,000 件以上 2,500 人以上	
実施内容	区ウェブサイトでイベントの告知などを行うとともに、LINE などの SNS も活用して広報を行いました。また、地域コミュニティ誌への記事掲載も行いました。			

取組名	瑞穂土木だよりの発行		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	区民のみなさまに、土木事務所の仕事を今まで以上に知っていただくことで、より親しまれる土木事務所をめざします。			
取組概要	瑞穂土木事務所の仕事や話題事項を掲載した「瑞穂土木だより」を年 2 回発行し、区政協力委員及び関係機関に配布するとともに、名古屋市公式ウェブサイトにも掲載します。			
令和 6 年度 目標	瑞穂土木だよりの発行	実績値	目標値	
		2 回	2 回	
実施内容	瑞穂土木だよりを 9 月と 3 月に発行し、名古屋市公式ウェブサイトにも掲載しました。			

取組名	地域懇談会等の実施		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)		
目的	地域の意見や提案等を区政運営等に反映させるとともに、行政の取り組みについて区民の理解をより深めていただくことにより、住みよいまちづくりを推進します。			
取組概要	区役所や区内の公所(署)、関係局職員が学区ごとに地域の方と直接、意見の交換を行います。			

令和 6 年度 目標	懇談会の開催	実績値	目標値
		1 回	実施
実施内容	瑞穂区女性団体協議会 10 月 9 日		

取組名	明るい選挙の推進運動		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	選挙が公明かつ適正に行われ、区民の意思が政治に正しく反映される選挙の推進を図ります。			
取組概要	選挙啓発事業(ふれあい区民講座、親子投票イベント)の開催や区民まつりでのブース出展を行うとともに、小中高の各学校の児童・生徒を対象にした明るい選挙ポスター書道展、選挙出前トークなどを開催することで、若者から高齢者まで地域に根ざした啓発活動を実施します。			
令和 6 年度 目標	選挙出前トーク実施校の維持拡大	実績値	目標値	
		4 校	2 校以上	
実施内容	小学校 1 校、高校 3 校			